



ショコラで協働プロジェクトを結成、活動に取り組んでいます！

この6月に、豊中市民公益活動支援センターの主催で「マッチング交流会」が行われたのでそこに参加し、「庄内介護予防センター」から、子ども食堂のような活動をしたいけど、食べるだけでなく何かワークショップのような取り組みをしたい、という意見が出されました。

そこで、子ども用の「ちきゅうがあぶない！」の紙芝居などをして環境問題を考え、LEDキーホルダーの工作をする内容ならできますと話しました。

そんな話をもとに、子ども対象ならうちも参加できますと、「sono♡mama」さんが手を挙げ、「庄内介護予防センター」「sono♡mama」「豊中市民エネルギーの会」の3グループでの協働プロジェクトができました。市民公益活動支援センター（トヨカツ）は協力団体になっています

第1回目は8月17日（土）午前10時半から、庄内コラボセンター1Fショコラ広場で対象は小学生と保護者、先着20人で実施しました。「ちきゅうがあぶない！」の紙芝居は

介護センター関係の勇智子さんが素敵に語ってくれました（感想を次頁に掲載しています）。子ども17人とその保護者合計37人の参加で楽しみました。参加費は無料で、菓子パンのプレゼントまで付きました。



第2回目は11月16日（土）午後1時から、ショコラフェスタと同時開催で、世代間交流を目的として「古布で作る指網みのワークショップと囲碁・将棋もあそべるよ！」を実施。

大雨でしたが指網みは総勢60人ほどの参加でにぎやかでした。

次の企画も楽しみです！



地球沸騰化時代に生きる 私たちにできること

森 博次（賛助会員・刀根山在住）

2月24日、COP28に参加された地球環境市民会議の土田さまの報告会に参加しました。国連事務総長グレーテス氏の言を借りると、現在は地球温暖化を乗り越えて沸騰化の時代に入った。CO2排出が地球の平均気温を上げ、世界各地で気候変動による火災や洪水などの自然災害を引き起こしている。

このような状況の中、自然エネルギーがますます求められていると痛感しました。

さて、個人的に何が出来るか。私たち家族のコンセプトは「節電」です。

まず始めたのが、白熱灯からLED電球に変更。次に2010年夏に太陽光パネルの設置。初期投資として310万円。発電容量4.73kW。



イベントに参加して

庄内介護予防センター 勇 智子さん

庄内コラボセンターで行いました。「おひさまとなかまたち」紙芝居に携わり、地域の小学生へのビラ配布で、ご案内を呼びかけました。初めてのイベントにしては多数参加してくれました。

紙芝居の担当をさせて頂き、とても勉強になりました。

私達が、「太陽からの恵を受けて、太陽光発電、風力発電、水力発電」を起こしている、自然の恵に感謝しながら、その自然を守って行く為に私達が今、出来る事を始めて行きたいと強く思いました。まず身近なゴミの問題。分別をきちんとしていく取り組みを続けて行きたいと思います。

又今回衛藤さんから、更に勉強させて頂いた新情報は、「豊中市のゴミ焼却所」で燃やしたゴミから電気を作り、学校で、利用されているお話しには、感動しました！

全ての資源を無駄にしない取り組みは非常に素晴らしいと思います。

SDGs取り組み達成目標の2030年まで、後6年！ハイピッチで取り組まなければ行けないと思います！

私達の地球🌍を守るのは1人1人の心がけと、更なる意識革命、の取り組みが重要になると思います。「豊中市エネルギーの会」の活動をもっともっと外部へアピールして頂きたいと思います。

「地球共同体として」より良き環境作りを進めて行く努力をしていく決意です！勉強させて頂き、本当にありがとうございました。感謝の思いで一杯です。

当時の補助金は太陽光発電協会から331,100円（1kWあたり7万円）と豊中市から12万円。故に自己負担金は約265万円。

売電単価については関西電力から@39/kWhと、大阪ガスから@9/kWhの合計@48/kWhでした。環境面からするとパネルの活用がいいのですが、採算面はどうかとも考慮し、当時10年間売電@48/kWhとしてざっと8年～9年でペイすると試算し設置に踏み切りました。結果的に概算ではあるが、電気代が設置前は約1万円/月。設置後の平均が約4.8千円/月（マイナス5.2千円/月）、発電実績は、平均約1.8万円/月。月間平均約2.32万円。年間で27.84万円となり実績的にはほぼ9年半でペイしました。

2020年以降は売電単価@9/kWhですので年間4～5万円が還付されています。

その後、7年前に車を電気自動車に換え、今年家ではドア・窓をリノベーションし冷・

暖房の使用を減らすようそれぞれ支援金を活用しながら省エネをしています。

太陽光の発電時に車に充電、スマホの充電や電気の必要な事もするよう心がけています。太陽光の弱点は夜間に発電しないし、雨天時は僅かしか発電しないのですが、私はパネル設置をして良かったと思っています。

COP28でも、日本は栄えある？化石賞を受賞したとのこと。またまた政府は化石燃料を使わないという触れ込みで原発回帰の方向へ動いています。福島第1原発事故の教訓をどう考えているのか、地震の多い日本では危険極まりないと考えているのは私だけではないでしょう。

自然エネルギーの進んでいるドイツのように投資の方向をもっと自然エネルギーに向けてほしいものですね。

豊中市千里文化センター 公民学連携事業について

2024年8月に「南海トラフ注意報」が発令された後、“市民公益活動支援センター”から、「じぶん発電」の問い合わせが桃山台、北緑丘の方たちからありましたと、報告を受けました。

そんなことを受けて、千里地区で「スマホの充電」を中心にした講座を実施できればと「千里コラボ」と相談し、この「じぶん発電」でスマホを充電する知識を学ぼう！の学習会の準備しました。

2025年は阪神大震災から30年

2025年は阪神大震災から30年です、あの時の恐怖、悲しさ、むなしさを思い起こし、いつか必ず起こる「南海トラフ地震」の防災対策として、日常的にエネルギーの確保ができれば安心です。2025年はそんな取り組みが大事な年と考えています、何ができるか皆さんの意見をお願いします。

豊中市千里文化センター公民学連携事業

阪神大震災から30年、そして能登地震！ 災害対策を考えてみませんか？

「じぶん発電」で
スマホを充電する
知識を学ぼう！

太陽光発電でスマホを充電できる「じぶん発電」の知識を学んでみませんか。スマホは災害時には情報収集・安否確認等、かかすことが出来ません。自然災害が多発するこの頃、太陽光を使ってスマホの充電ができれば、いざという時も安心です。いつかきっと起こると言われている南海トラフ地震の災害対策にもなります。

- 内 容 1. スマホを太陽光発電で充電する「じぶん発電」の説明
2. 「じぶん発電」を活用できる例の紹介

日 時 2025年1月18日（土）

午後1時半から4時

場 所 千里文化センター「コラボ」

2階多目的スペース

豊中市新千里東町1丁目2番2号

定 員 20人

参加費 300円（資料代）

問合せ 千里文化センター「コラボ」

TEL:06-6831-4133

申込み 2025年1月9日まで市HPで受付、抽選

共 催 特定非営利活動法人 豊中市民エネルギーの会
豊中市 市民協働部 地域連携課 東部地域係



申込みはこちらから



活

動

報

告

- ・ 6月22日(土) 豊中市民活動サポート事業として、「じぶん発電でみんなで発電所長になろう」を庄内コラボセンター「ショコラ」で実施。参加者9人

9月14日(土) その参加者のうちの3人が、実際に組み立て発電所長になりました。

- ・ 8月17日(土) 協働プロジェクト「ちきゅうがあぶない!」参加者37人(1面で報告)
- ・ 9月26日(木) 吹田片山公民館主催「私たちの発電ライフ」参加者10人

担当の上須理事はうちの「じぶん発電」講座に参加して発電の面白さにひかれ、50Wの発電から始め100Wにし、さらに400Wに拡大した様子を楽しく語り、吹田のいこいの家の福田館長がソーラークッカーの実践をしてお味見を提供しました!

- ・ 11月10日(日)、大塚公園での「市民力フェスタ」に参加しました。

意思統一が十分でなく中途半端な参加になりましたが、4枚のパネル(「あっぱるおひさま発電所」の建設、「じぶん発電」の紹介、地球温暖化による世界の災害と再生可能エネルギーへの転換)を展示し、太陽光パネルによるヘリコプター模型の作動、干し柿の販売、を行いました。

大部分の出展団体は、物品や食べ物の販売を主にしており、当会の参加のあり方について今後再検討することが必要だと思います。

- ・ 11月15日(金) 16日(土) は、豊島体育館にて豊中環境展が行われました。

当会は、市民力フェスタと同じパネルの展示、太陽光パネルとバッテリーを備えた防水発電所の展示とスマホの無料充電、じぶん



発電の機器展示、当会の会報第26号と来 年1月18日 千里文化センター(コラボ)で行われる自分発電講座のチラシの配布、阪急電車模型の作動、ヘリコプター模型の作動、などを行いました。



模型の作動は子供たちに興味を持たれましたが、機器やパネルの説明は少数にとどまりました。地球環境問題にどうやって関心を持ってもらえるか、工夫の余地がありそうです。

- ・ 11月16日(土) ショコラフェスタに同時開催、2回目の協働プロジェクト

「世代間交流・ワークショップ古布で作る指編み・囲碁と将棋もあそべるよ!」を実施、参加者60人ほど。

みなさまよいお年を
お迎えください!

会費やカンパの納入をお願いします。
みなさん どうぞ よろしく!!

特定非営利活動法人・豊中市民エネルギーの会
連絡先 560-0034 豊中市蛸池南町3-2-11-105
電 話 06-6843-3568 (FAXも同じ)
メール masumi-e@hotmail.co.jp
郵便振替 口座記号番号 00920-2-332550
加入者名 豊中市民エネルギーの会